

# SSRだより

尾道市立美木中学校

令和4年 6月6日 NO. 1

## SSR (スペシャルサポートルーム) について

主体的に学ぶことがむずかしく、自己肯定感が低く、学ぶ楽しさやできる喜びを感じた経験が少ない生徒が増えている今日、一斉指導を前提としたカリキュラムだけではなく、生徒の実態に応じた多様な“**選択肢**”と“**自己決定**”を意識した教育活動の場の必要性が高まり、広島県教育委員会が個別最適な学びを推進する中で、自己決定できる場の一つとしてSSR(スペシャルサポートルーム)が開設されました。

## SSR (スペシャルサポートルーム)は、どんな場所なのか

### ◎SSRでの学習と教室での学習 (自分で選択する)

- ・SSRのみでの学習パターン→そのままSSRで学習を続けるパターンと将来的に教室に戻って学習するパターン
- ・SSRと教室を併用しながらの学習パターン

### ◎居場所であるとともに成長できる場である。

### ◎「生きる力」を育くむことを目指す。

- ・相談する力
- ・自分の強みを知り、生かす力
- ・苦手な場面でSOSを出せる力

### ◎時間割を変更したい場合、相談できる。

### ◎困っている (利用する) 生徒を支援する伴奏者として担当者が決まっている。



## SSR (スペシャルサポートルーム)の運営について

### 1 環境設備

- ① 学校らしくない教室を目指しています。
- ② 校内で入室しやすい場所を選定し、動線を確保しています。  
(階段から近く、他の教室から離れているので周りの視線を気にすることなく入室できる)
- ③ 個別の学習、協働での学習の両立が可能なレイアウト  
(カーテン・パーテーション利用、机の向き・会議用机を使いレイアウトを工夫)

### 2 個別のサポート計画の作成

生徒・保護者との面談等によって共通理解を図りながらサポート計画を作成していきます。

### 3 学習支援

- ① 生徒の学習意欲を高める取組  
個々の生徒の理解度に応じた学習支援を行い、生徒一人一人が学ぶ楽しさや喜びが実感できるよう学習内容を工夫していきます。
- ② 生徒の興味・関心を生かした学び  
SSR利用生徒が自己表現の場として制作したものを展示することを企画し、先生方を招待した取組が他校のSSRで行われています。
- ③ 振り返りと教職員からの声かけ  
生徒の振り返りにコメントを返すことで、達成感をもち、成長を実感できるようにしていきます。

## 次にいじめ・不登校未然防止に向けて、SSR担当者が中心となり、学校が一体となって取り組むピア・サポート活動について紹介します。

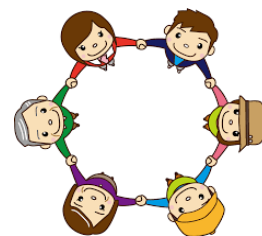
ピアとは仲間、サポートとは支援という意味です。生徒は、友達関係や勉強、進路に関する悩みがあれば、だれに相談すると思いますか？中学生に調査したところ80%の生徒は、生徒同士で悩みを解決しているそうです。

今の中学生は、お互いに思っていることを表現し合える関係がつくりにくくなっているようです。ピア・サポート活動は仲間を思いやり、支え合う活動であり、活動を通して、安心して自己表現ができるようになり、仲間とつながり合える関係が築けるようになります。そして、お互いに支え合えるあたたかい雰囲気のある学校になることがピア・サポート活動実践校で報告されています。



では、どうすれば仲間を思いやり、支え合う活動ができ、あたたかい雰囲気の学校になるのでしょうか。そのためには、仲間を支援する力や仲間の意見を丁寧に聴く力、物事を進んで取り組む力などが身につくよう、生徒にトレーニングをしていく必要があります。ピア・サポートトレーニングの内容は、

- ① コミュニケーション能力を高める
- ② 上手な話の聴き方
- ③ 問題の解決方法
- ④ 上手な断り方
- ⑤ 守秘義務についての学習
- ⑥ サポーターとしてどんなサポート活動ができるかを計画 などです。



美木中学校では、7月から全クラスで2時間ずつ、コミュニケーション能力を高めるトレーニングや支え合う活動につながるトレーニングに取り組みます。

そして、このピア・サポートトレーニングを体験して、悩んでいる生徒の力になりたい、学校をよりよくするために自分にできることをやってみたいと思った生徒に、仲間を支援する力などを楽しみながら身につけるトレーニングを毎月第2・第4月曜日に合計10回程度（1回50分）行い、仲間の支援者（ピア・サポーター）や学校をよりよくするボランティアを養成したいと考えています。（ただしテストや大会2週間前はトレーニングを行いません。）

また、7月から全クラスで行う2時間のトレーニングの前段として、全クラスで帰りのHRにコミュニケーションゲーム（**横列対抗ジャンケンゲーム**）を行っています。2年生と1年生で行ったゲームのようすについて写真で紹介します。

### 〔横列対抗ジャンケンゲーム〕

ルールは、横の1列目の人が縦の2列目の人とジャンケンをして勝ったら3列目、4列目、5列目の人とジャンケンをします。途中で負ければ再び2列目の人とジャンケンし直します。5列目の人まで勝ち続けると1点になります。

1分の制限時間で横の1列目から5列目の順でジャンケンをして横の同じ列の人の合計点が何点入ったかを競うゲームです。

どのクラスも多く点を入れようと必死になりながらもゲームを楽しんでいるようすでした。3年生は、来週の帰りのHRで行う予定です。

2年1組



2年2組



1年1組



1年2組

